

進路 **だ** **よ** **り**

No. 1

貝塚市立第二中学校

2014年4月18日

保護者の方にも必ず見せてください

進路を切り開く力、選択する知恵

新しい年度がスタートして2週間が経ちました。3年生になった皆さんは、「今年は「進路」があるから、がんばらなくては！」と気持ちを新たにがんばっていることだろうと思います。今の気持ちこそが、大切です。

中学校生活は、残り1年です。これは同時に「義務教育が終わる」ことでもあります。今までは、みんなで一緒に小学校から中学校へと進んできましたが、卒業後は、「自分自身で歩くべき道を、自分で選び、決めていく」のです。

「人生ゲーム」という遊びがあります。サイコロを振って、出た目の数だけ進み、そこに書かれてある通りすればいいのです。

「医者になって給料〇〇円です。」「宝くじにあたりました。30万円もらえます。」「結婚しました。お祝いをみんなから500円ずつもらえます。」「転職しました。給料〇〇円です。」など……。

しかしそこには悩みも自分の意志もありません。人生は、このゲームのようにはいきません。ただただサイコロを振っていれば、他人が自分の人生を決めてくれるわけではないのです。自分の人生は努力することで切り開き、そして将来を見すえて選び、挑戦し、突破していくしかないです。

多くの二中の先輩たちは、3年生になった1年間、進路を見すえて努力をしてきました。その中で、勉強や成績のことでいろいろ悩み、進める可能性のある、どの道を行くか、受ける学校を決め、そして入試という大きな壁を乗り越えて卒業しました。

次はいよいよ皆さんの番です。

知識や情報を得て、そして悩み、考え、自分の「歩くべき道」を選んでください。

先生たちはいつも皆さんのそばで応援しています。



適切な進路選択のために

○ 就職や進学はゴールではない

中学卒業後の進路選択は、人生を切り開いていくためのスタートラインです。どの学校へ行くかだけでなく、将来どういう生き方をしたいのかを大切にしましょう。そのために3年生の取り組みとして、「18歳進路」を予定しています。

○ いろいろな情報を得る

高校からのパンフレットや、体験入学の案内などが届きます。また学活等でもいろいろな進路についての話をしていきます。自分の進路を考えていく上でのヒントがあるかもしれません。よく聞いて、よく見てしっかり調べましょう。わからないことは質問してください。

○ 百聞は一見にしかず

情報をたくさん得ることも大切ですが、自分の目で見て、また雰囲気味わうことでもっとよくわかることがあります。自分が受験するであろう進路先が開催する体験入学に、積極的に参加しましょう。

○ 規則正しい生活を

「早寝・早起き・朝ごはん」・・・これは受験生にとってもたいへん大切なことです。夜遅くまで勉強しなくてはならないときもあるかもしれませんが、いかに集中して勉強するかを考えましょう。大切なのは、日常の生活リズムを作り、継続していくことです。

○ 長い地道な努力が必要！

「ああしたい」「こうしたい」「こんな高校に行きたい」・・・など、いろいろ考えることは大事ですが、それだけでは、自分の進路は開けません。日々の地道な努力があってこそその進路選択です。まずは授業を大切に。目の前の課題を一生懸命やることが、あなたの力となっていきます。

○ 進路を決めるのは、最終的には自分自身です。

保護者の方や先生はあなたたちの先輩です。いろいろなことを経験してきました。じっくり進路について話をしたり相談したりしながら進めるのはもちろんですが、最終的に責任を持って決めるのは、あなたです。悔いのないよう、1年間取りくみましょう。